

銀 雪

山形県立新庄北高等学校

PTA 会報 web 版 vol05

新庄北高校 PTA 広報委員会 2025.8.8

Web 版の vol05 を発行します。今回の内容は東北高 P 連仙台大会に御参加いただいた斉藤 PTA 会長の感想、そして甲子園予選全校応援です。



「やわらかく繋がる PTA」

新庄北高等学校 PTA 会長 斉藤 浩昭

皆様こんにちは、令和七年度 PTA 会長拝命致しました斉藤と申します。日頃より保護者の皆様には当校の PTA 活動に多大なご理解とご協力を賜り又盛り上げて頂き厚く御礼を申し上げます。さて七月一、二日に渡り開催された第七十四回東北地区高等学校 PTA 連合会仙台大会に参加させて頂き PTA 活動の新たなスタイルに触れた感想をお伝えいたします。「見つけよう個を生かす時代の PTA 活動 一緒に探しませんか？多様性の時代にできること」をテーマに PTA 活動の新たな時代に多様性が求められていることが伺えました。日々変化する時代をしなやかに生きる力、協調する柔軟性を養うことが現代社会の中でも必須とされ、ジェンダーやダイバーシティーにおいて多様な人材による組織作りが優位性を高め多様なニーズに対応し成長に繋がるとされています。私達大人が子供の手本となり背中を示せるようにこの機により理解を深めて持ち帰ろうと思いました。

この度の基調講演では「やれる理由こそが着想を生む」の演題でオーストラリア国立大学の川口淳一郎教授の JAXA で月惑星探査機「はやぶさ」のプロダクトマネージャーを務め小惑星調査にまつわるお話をお聴きしました。試練やプレッシャーを乗り越えてきた言葉の重さは聴く私達を魅了し、できない理由を探す前にできる方法を見つけることが成功へ導く、そのお話しの中で「夢が人生を作り無から有を生みそれがやがて守るべき価値のある国を創る」と話された言葉がとても印象に残りました。また各東北六県代表校の発表の中で青森県立三本木高校の「多様性の時代に繋ぐ PTA 活動」があり専門委員会にフォレスト委員会があり国有林を借りて山の整備作業を行っている活動紹介で参加した保護者からの自然の中で環境整備を行っているポジティブな感想や達成感、一体感そして何より楽しさがあり、本来の PTA 活動のあるべき姿を感じました。





高校のPTA活動は参加する機会も少ないし実感が伴わないのが一般的な感想なのかもしれません。ですが新北のPTA活動を振り返り、常に感じるものの一つに先生と子供達、そして保護者の距離が近く先生方の教育や躾に対する熱量が子供達に伝わって、素直に謙虚に真摯にそして可愛げをもって成長している子供達の姿があります。その成長過程が様々な場面であウトプットされ目標に繋がっていることが新北の最大の魅力だと確信しています。そのバックグラウンドには各ご家庭で子供達のモチベーションを高め愛情たっぷりに支えて頂いている保護者の皆様の姿が見えてまいります。

子供達が夢の実現に向け伸びやかに学校生活を送れることに感謝を申し上げます。PTA活動は形作られたものではなく、子供を介した生活のすべてに存在し、流した汗のすべてが子供達に還元されていることは言うまでもありません。この仙台大会の最後に大会を盛り上げてくださった東北地区高P連の前理事の謝辞の中で、共に活動した仲間に対し壇上から名前を呼び「楽しかったね」と労い声を詰まらせた姿がとても素敵でした。新庄北高は令和八年度に新庄志誠館高校として新たな時代を歩んでまいります。「新北ラストラン」の今年度に、子供達一人一人の個性が光り、多様性を尊重しながらその成長を後押しできるPTA活動ができますよう、皆様とやわらかく繋がってまいりたいと思います。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

9回の裏、執念で2点差を追いつくも、延長11回、タイブレークにて力尽きた新北ナイン。しかし新北野球部最後の夏を全力で戦い抜いた選手には大きな拍手を送りたい！！

